

平成24年度

神戸市看護大学大学院

看護学研究科

<博士前期課程>

科目等履修生

募集要項



Graduate School of Nursing, Kobe City College of Nursing

平成24年度 神戸市看護大学大学院 科目等履修生募集要項

1 募集人員

各科目 若干名

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 大学（学校教育法第83条に定める大学をいう。以下同じ。）を卒業した者又は平成24年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者又は平成24年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は平成24年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は平成24年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者又は平成24年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上あることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は平成24年3月31日までに修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）
- (8) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したと本大学院が認めた者
- (9) その他本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(9)の認定基準（出願の前に本学総務課までご確認ください）

次の①～③のすべてに該当し、さらに④～⑧のうち少なくとも1つの条件を満たしていること。

- ① 短期大学を卒業していること、又は専修学校・各種学校等を修了していること。
- ② 看護師、保健師、又は助産師の資格を有すること。
- ③ 上記②の資格で、5年以上（実質）の実務経験があること。
- ④ 研修学校（厚生労働省、看護協会、都道府県など公共又はそれに匹敵する機関の6ヶ月以上の看護教員養成課程）又は継続教育（看護管理者養成課程セカンドレベル以上）などを修了していること。
- ⑤ 認定看護師の資格を有すること。
- ⑥ 大学院の研究生として1年以上在籍し、成果を修めていること。
- ⑦ 業績（学術・専門雑誌での論文掲載等）を有すること。
- ⑧ 6ヶ月以上の国際看護活動を行った経験があること又は実用英語検定準1級（TOEFL 520点、TOEIC640点、その他同等）以上に相当する英語力を有すること。

3 入学時期及び履修期間

入学時期は平成24年4月、履修期間は1年以内とします。

4 履修科目

1 開講する科目

科目等履修生に開講する科目は「9. 開講科目一覧」のとおりです。

*本学では、社会人が働きながら就学できるよう夜間開講されている科目もあります。

2 履修できる科目数

毎学期（前期、後期）とも、4授業科目を限度とします。

5 出願手続

1 出願期間

平成24年1月25日(水)～2月1日(水)

*出願期限は、出願期間の最終日必着とします。出願期間後に到着した場合は受付しませんので注意してください。

2 出願方法

(1) 出願者は、あらかじめ受講希望科目の担当教員に相談してください。電話・Eメールでの相談も可能です。(教員連絡先は4・5ページを参照してください。)

(2) 出願者は、出願書類を一括して封筒(角型2号)に入れ、持参又は「書留」で郵送してください。

ただし、持参による受付は、上記の期間中(土曜日・日曜日を除く)の9時～12時、13時～17時までです。

3 出願先

〒651-2103 神戸市西区学園西町3丁目4番地

神戸市看護大学 総務課

☎ 078-794-8080

4 出願書類

必要な書類	作成方法
志願票 (A～D票)	本学所定の用紙を用い、必要事項を記入してください。 写真は、出願前3ヶ月以内に撮影したもの(上半身、無帽、正面、無背景、縦4cm×横3cm)で、写真裏面に氏名、生年月日を記入の上、はがれないようにのり付けしてください。
履歴書	本学所定の用紙(志願票A票裏面)を用い、必要事項を記入してください。
履修希望理由書	本学所定の用紙を用い、必要事項を記入してください。
卒業(見込み)証明書及び成績証明書	最終学歴の卒業(見込)証明書及び成績証明書を提出してください。
選考料	9,800円 ※郵便局で購入した普通為替証書を同封してください。 (受取人指定欄は一切記入しないでください。)

〈注意事項〉

- (1) 出願書類がすべてそろっていない場合は受理できませんので、出願の際には十分注意してください。
- (2) 出願書類受理後は、出願書類及び選考料は、理由のいかんを問わず返却しません。

6 選考方法

履修希望理由書を審査して決定します。

7 選考結果の発表

1 発表日

平成24年2月15日(水)

2 発表方法

選考の結果は、全員に郵送でお知らせします。電話等による問い合わせには一切応じません。

8 入学手続

1 手続期間

平成24年2月27日(月)～3月2日(金)

2 入学手続の方法

「入学手続に必要な書類」を直接持参、もしくは郵送してください。

「入学手続に必要な書類」は選考結果と合わせて郵送します。

3 入学金等

種 別	金 額		備 考
入 学 金	神戸市住民 及びその子弟	29,700円	「神戸市住民」——入学の日の1年前から引き続き 本市に住所を有する者 「その子弟」——神戸市住民の配偶者又はその2 親等内の親族
	その他の者	42,300円	
授 業 料	1科目につき	29,700円	納付期限 前期：5月末日 後期：10月末日

授業料の改定が行われた場合は、新しい授業料が適用されます。

9 平成24年度 開講科目一覧表

開講期	科目名	単位数 (時間数)	担当教員名	教員直通電話	E-mailアドレス
前期	現象学研究	2 (30)	松葉 祥一	078-794-8041	Matsuba @ tr.kobe-ccn.ac.jp
	環境疫学研究	2 (30)	笠松 隆洋	078-794-8060	takasama @ tr.kobe-ccn.ac.jp
	英書講読 ^(注1)	2 (30)	川越 栄子	078-794-8044	kawagoe @ tr.kobe-ccn.ac.jp
	看護倫理学	2 (30)	石原 逸子	078-794-8034	Kaeru56i @ tr.kobe-ccn.ac.jp
	看護管理学	2 (30)	林 千冬	078-794-8051	chifuyu @ tr.kobe-ccn.ac.jp
	看護キャリア開発学特講	2 (30)	グレッグ 美鈴	078-794-8045	m-gregg @ tr.kobe-ccn.ac.jp
	地域・在宅看護学特講 ^(注2)	2 (30)	都筑 千景 岩本 里織 成瀬 和子	078-794-8054 078-794-8091 078-794-8070	tsuzuki @ tr.kobe-ccn.ac.jp iwamoto @ tr.kobe-ccn.ac.jp naruse @ tr.kobe-ccn.ac.jp
	公衆衛生看護援助論 ^(注3)	2 (30)	金川 克子 都筑 千景 岩本 里織	078-794-8033 078-794-8054 078-794-8091	kanagawa @ tr.kobe-ccn.ac.jp tsuzuki @ tr.kobe-ccn.ac.jp iwamoto @ tr.kobe-ccn.ac.jp
	在宅ケアシステム論	2 (30)	金川 克子 成瀬 和子	078-794-8033 078-794-8070	kanagawa @ tr.kobe-ccn.ac.jp naruse @ tr.kobe-ccn.ac.jp
	老年看護学特講	2 (30)	沼本 教子	078-794-8068	numoto @ tr.kobe-ccn.ac.jp
	老年看護援助論Ⅰ	2 (30)	沼本 教子 坪井 桂子	078-794-8068 078-794-2188	numoto @ tr.kobe-ccn.ac.jp ktsuboi @ tr.kobe-ccn.ac.jp
	精神看護学特講Ⅰ	2 (30)	安藤 幸子 植本 雅治	078-794-8071 078-794-8040	ando @ tr.kobe-ccn.ac.jp masa @ tr.kobe-ccn.ac.jp
	精神看護援助論Ⅰ	2 (30)	安藤 幸子 植本 雅治	078-794-8071 078-794-8040	ando @ tr.kobe-ccn.ac.jp masa @ tr.kobe-ccn.ac.jp
	精神看護援助論Ⅲ	2 (30)	安藤 幸子	078-794-8071	ando @ tr.kobe-ccn.ac.jp
	精神看護援助論Ⅴ	2 (30)	安藤 幸子 山岡 由実	078-794-8071 078-794-8072	ando @ tr.kobe-ccn.ac.jp yamaoka @ tr.kobe-ccn.ac.jp
	慢性病看護学特講	2 (30)	池田 清子	078-794-8094	ikeda @ tr.kobe-ccn.ac.jp

開講期	科目名	単位数 (時間数)	担当教員名	教員直通電話	E-mailアドレス
後 期	心理社会的測定法	2 (30)	服部 兼敏	078-794-8039	khattori @ tr.kobe-ccn.ac.jp
	フィールドワーク論	2 (30)	紙村 徹	078-794-8056	kamimura @ tr.kobe-ccn.ac.jp
	コンサルテーション論	2 (30)	安藤 幸子 他	078-794-8071	ando @ tr.kobe-ccn.ac.jp
	看護政策研究	2 (30)	林 千冬 他	078-794-8051	chifuyu @ tr.kobe-ccn.ac.jp
	看護教育学研究	2 (30)	グレッグ 美鈴	078-794-8045	m-gregg @ tr.kobe-ccn.ac.jp
	老年看護援助論Ⅱ	2 (30)	沼本 教子 坪井 桂子 他	078-794-8068 078-794-2188	numoto @ tr.kobe-ccn.ac.jp ktsuboi @ tr.kobe-ccn.ac.jp
	周産期母子援助論	2 (30)	高田 昌代	078-794-8077	mtakada @ tr.kobe-ccn.ac.jp
	精神看護援助論Ⅱ (精神保健論)	2 (30)	安藤 幸子 植本 雅治 山岡 由実	078-794-8071 078-794-8040 078-794-8072	ando @ tr.kobe-ccn.ac.jp masa @ tr.kobe-ccn.ac.jp yamaoka @ tr.kobe-ccn.ac.jp
	小児家族援助論	2 (30)	二宮 啓子 内 正子	078-794-8076	ninomiya @ tr.kobe-ccn.ac.jp
	小児看護福祉論 ^(注4)	2 (30)	二宮 啓子 植本 雅治 他	078-794-8076	ninomiya @ tr.kobe-ccn.ac.jp

(注1) 実用英語技能検定2級 (TOEFL420点、TOEIC460点) 以上に相当する英語力を有すること。

(注2) 及び(注3) 開講期が変更されることがあります。

(注4) 複数講師のため、開講日時が変更されることがあります。

- (注意) 1. 出願前に受講希望科目の担当教員に連絡を取り相談してください。
2. 開講期及び担当教員は変更されることがあります。
3. 科目により、人数制限をする場合があります。
4. 時間割によっては、希望する科目を履修できない場合があります。

【前期開講科目】

授業科目名	担当教員	講義等の内容
現象学研究	松葉 祥一	メルロ＝ポンティを中心に同時代の実存主義的思想家の所説を検討し、現象学を他の諸学に適用可能な方法として定義することから始め、人間存在の根本に関わる精神医学や看護学、社会学などへの適用を考察し、方法としての現象学の有効性を検証する。
環境疫学研究	笠松 隆洋	疾病予防および健康増進をはかるための手法として確立された疫学の原理と方法を基礎に、健康者を含めた人間集団を対象として人の健康と環境要因との相互関係を分析的に追究する方法を教授する。
英書講読	川越 栄子	英文で書かれた看護の専門誌・論文を講読する力を養うことを目的とする。そのために、一般の新聞・雑誌で基礎読解力を高め、専門誌・論文を講読する。また、一般誌、専門誌を問わず、単に日本語に訳し、理解するというだけでなく、それらの英文をもとにプレゼンテーションを行う。
看護倫理学	石原 逸子	看護の実践現場における倫理的諸問題を解決するのに役立つ指針や仕組み作りの基礎となる知識を学び、臨床の現場で遭遇する倫理的ジレンマについて、その問題点を分析し、関係者間の関係や各々の立場を考慮して、解決策を検討していく方法を追及する。さらに、看護や医療現場における倫理的ジレンマや研究、教育に関する倫理的課題を分析し、倫理的課題への対応や倫理的コンサルテーションについて、看護の視点から考察する。
看護管理学	林 千冬	サービスマネジメントにかかわる基本的な概念や理論を取り上げ、これらを医療・看護の現場で遭遇するさまざまな事例を読み解く作業に用いることを通じて理解を深めるとともに、看護管理上の問題解明におけるこれらの有効性と限界についても併せて考察する。
看護キャリア開発学特講	グレッグ美鈴	国内外のキャリア開発に関する文献検討を基に、自らの経験を事例として、看護専門職のキャリア開発のあり方を追求する。
地域・在宅看護学特講	都筑 千景 岩本 里織 成瀬 和子	地域・在宅看護学における個人、家族、コミュニティおよび組織に関する理論と概念を学習し、コミュニティにおける様々な対象への効果的な支援方法について探求する。
公衆衛生看護援助論	金川 克子 都筑 千景 岩本 里織	公衆衛生に従事する保健師の役割について探求する。地域住民の健康格差、利擁護等について、海外における保健活動例も踏まえながら、地域で働く看護職の責任と役割について整理、分析する。また、政策決定プロセスや地域における資源の開発、コミュニティネットワーク、システム評価およびケアコーディネーションについて学習し、地域における住民・他職種との連携・協働の意義と課題について理解する。
在宅ケアシステム論	金川 克子 成瀬 和子	在宅看護に関連する国内外の保健医療福祉の諸制度を理解するとともに、在宅ケアやケアマネジメントの理解と、今後のあり方を検討する。
老年看護学特講	沼本 教子	高齢者の加齢過程で生じる心身の健康問題と健康生活への影響、それらに対する適応と対処について適切な判断と評価をするために必要な基本的な概念、諸理論、評価方法とその技術について学ぶ。
老年看護援助論Ⅰ	沼本 教子 坪井 桂子	高齢者に発生しやすい複雑で多様な疾病および老年症候群の特徴を理解し、健康レベルに応じた看護援助の方法について学ぶ。
精神看護学特講Ⅰ	安藤 幸子 植本 雅治	精神力動論、自我発達理論、脳科学、セルフケア看護理論など対象理解や精神看護に関連する理論、概念の理解を深め、専門看護師として優れた実践を行うための理論的基盤を養う。また患者・家族の視点から病や生活を理解し、対象理解、コミュニケーション、看護のあり方について検討する。精神看護専門看護師の役割と機能を理解すると共に、精神情緒状態アセスメント、DSM-IV-TRを用いた疾患の評価、生活状況の評価を総合的に行う能力を習得する。

授 業 科 目 名	担当教員	講 義 等 の 内 容
精神看護援助論Ⅰ	安藤 幸子 植本 雅治	精神疾患に関する最新の治療方法と看護援助、向精神病薬の作用機序とその副作用、服用方法などに対する理解を深め、薬物療法に対する患者や家族の相談および現場の看護職の相談に応じられる能力を習得する。また複雑な問題を抱える精神疾患患者に対するアセスメントと援助方法について講義、文献、事例を通して学び、専門看護師として優れた実践やコンサルテーションができる能力を習得する。
精神看護援助論Ⅲ	安藤 幸子	精神科リハビリテーションと地域ケアに関連する理論と概念を学ぶと共に、当事者や家族の体験、もっている力や強みを尊重したケアのあり方について考察する。 心理教育、SST、ケアマネジメントなど精神科リハビリテーションにおける援助技術を演習を通して養うと共に、複雑で困難な対象に対するアセスメントと援助方法を事例や文献検討を通して学び、精神科リハビリテーションにおいて必要とされる専門看護師の臨床能力と課題について検討する。
精神看護援助論Ⅴ	安藤 幸子 山岡 由実	心の健康問題をもつ個人・家族、集団に対して適用される看護面接、認知行動療法、集団精神療法、リラクゼーション、アロマセラピーの理論とその技法を講義、事例、演習などを通して学び、精神看護専門看護師として、卓越した実践ができるための能力を養う。
慢性病看護学特講	池田 清子	慢性病による個人・家族とその生活への影響、ならびに個人・家族の反応と対処を適切に捉えるための諸理論、個人や家族のQOLを高める看護援助のあり方を学ぶ。

【後期開講科目】

授 業 科 目 名	担当教員	講 義 等 の 内 容
心理社会的測定法	服部 兼敏	様々な領域での応用事例の検討を通じて、種々のデータ処理法と研究デザインの策定法を学習する。これらの処理法および研究デザインの策定法を具体的看護研究の課題に応用する技能を修得する。EBN (Evidence Based Nursing) においても通用する研究水準への到達を目標とする。
フィールドワーク論	紙村 徹	人間科学の中で特異な知の構築法をもつ現代文化人類学の標準的フィールドワークの手法「長期住み込みによる参与観察法」を応用し、マイクロ・エスノグラフィー作成のためのフィールドノートの記述方法、仮設生成のための分析カテゴリー創出の苦行を試みる。
コンサルテーション論	安藤 幸子 *小山富美子 *新田 和子 *北村 愛子他	医療・看護の現場で看護職を含む関係者が職務遂行上出会う問題を、自ら解決していけるように、看護学の立場から支援する方法を教授する。
看護政策研究	林 千冬 *井上 冷子	〔オムニバス〕 〔林〕看護職者と看護サービスにかかわる政策決定過程について事例にもとづき理解を深める。加えて、政策決定過程における関係諸団体の関与と影響について、政策の上位概念としての政治・政治行動と看護職との関係にも触れつつ考察する。 〔井上〕地方公共団体レベルでの医療・看護行政・政策のしくみについて理解する。また、いくつかの事例をもとに、地方公共団体における政策決定過程に看護職者がいかに関与しているか・しているかを今後の課題とも併せて検討する。
看護教育学研究	グレッグ美鈴	看護教育学領域におけるトピックスを取り上げ、文献および個人の経験をもとに今後必要とされる研究課題を探究する。
老年看護援助論Ⅱ	沼本 教子 坪井 桂子 *高山 成子 *高見 美保	認知症の病態が生活の中でどのように出現するのかそれらを評価するための方法を学習し、認知症高齢者および家族の苦悩を理解し、その援助方法、支援システムのあり方について検討する。
周産期母子援助論	高田 昌代	マタニティサイクルにある女性とその家族の実際を把握した上で、その状況に関する理論を理解し、対象となる現象や人の特性を踏まえた援助を追求する。
精神看護援助論Ⅱ (精神保健論)	安藤 幸子 植本 雅治 山岡 由実	ストレス・コーピング、危機理論、ストレスマネジメントなど精神保健に関連する理論および精神保健上の問題の発生に至る背景、予防、対応について学ぶ。また疾病や入院に起因するストレス、災害時のストレスの影響とその対応について、文献や事例の分析を通して検討し、精神保健活動における専門看護師の役割と必要な能力について検討する。
小児家族援助論	二宮 啓子 内 正子	小児のフィジカルアセスメント・ヘルスアセスメントについて学ぶとともに、小児の健康と家族生活との関係に焦点を当て、小児をもつ家族に生じやすい問題を、今日的な社会情勢と発達課題の観点から論じる。また、家族看護に関連する理論を用いて健康問題をもつ小児と家族のニーズを把握するための査定方法、並びに適切なケアを行うための援助方法を追求する。
小児看護福祉論	二宮 啓子 植本 雅治 *吉岡三恵子他	先天障害や後天的に健康障害をもった子どもと家族において、早期発見・早期療育・教育のシステム、在宅ケアシステム、および経済的支援等の現状を広く探求し、医療と福祉の連携のあり方と課題を追求する。そして、専門看護師として、実際の場面で活用できる他職種との連携・調整の方法を探究する。

*は非常勤講師

平成24年度 神戸市看護大学大学院 科目等履修生

A 票

※欄は、記入不要

志 願 票

受付番号

※院

(フリガナ)				写 真 出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面、無背景のもの 縦4cm×横3cm
志 願 者 氏 名				
生年月日	昭和 平成	年	月 日	
住 所	(〒	—)	☎ () —
勤 務 先	(〒	—)	☎ () —
緊 急 連 絡 先	(〒	—)	☎ () —
最 終 学 歴	大学 学校	学 科	昭和 平成	年 月 a. 卒業(修了) b. 卒業(修了)見込み
履 修 希 望 科 目	履修希望科目(前期)	担当教員	履修希望科目(後期)	担当教員

(ここから切り離して提出してください)

※出願前に受講希望科目の担当教員に相談してください。

(裏面に履歴書記入票があります。)

履 歴 書

氏 名	
-----	--

学 歴	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
職 歴 及 経 歴	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
免許・資格	年 月
	年 月
	年 月

(ごみ袋へ入れて廃棄してください)

※欄は、記入しないでください。

B 票 選考結果送付先

↓ 選考結果を送付しますので、正確に記入してください。

〒	□□□□-□□□□
都 道 府 県	
様	

(切り取らないでください)

C 票 平成24年度 神戸市看護大学大学院 科目等履修生
領 収 書

受付番号	※
氏 名	

選考結果は、全員に郵送でお知らせします。

領 収 書	領 収 印		
<table border="1"> <tr> <td>平成23年度歳入</td> <td>一般会計</td> </tr> </table> <p>¥ 9,800-</p> <p>ただし、平成24年度神戸市看護大学大学院科目等履修生選考料として上記の金額を領収しました。</p> <p>平成 24 年 月 日</p> <p>神戸市看護大学 総務課 出納員 神田 芳伸</p>	平成23年度歳入	一般会計	
平成23年度歳入	一般会計		

(切り取らないでください)

D 票 原 符

受付番号	※	
平成 23 年度 歳 入		一 般 会 計
納 入 者	住 所	
	(フリガ) 氏 名	

¥ 9,800-

ただし、平成24年度神戸市看護大学大学院科目等履修生選考料として上記の金額を領収しました。

平成 年 月 日

神戸市看護大学 総務課

出納員 神田 芳伸

取扱者印	点 検 印

履修希望理由書

受付番号

※院

(ここから切り離して提出してください)

- (注) 1. 800字程度にまとめてください。(横書き)
2. ※欄は記入不要です。